

各位



令和5年10月19日
中ノ郷信用組合

海洋プラスチック再生樹脂を採用したオフィスチェアの導入について

中ノ郷信用組合（本店 東京都墨田区、理事長 吉川 洋之、以下「当組合」）は、環境に配慮した取組みを推進するため、本部・営業店で使用するオフィスチェアについて、原則として、新規または買い換えの都度、海洋プラスチック再生樹脂¹を採用したオフィスチェア（以下、「海洋プラスチック再生チェア」といいます。）を購入して参ります。

今回、当組合が初めて購入する「海洋プラスチック再生チェア」は、アイリスチトセ株式会社（アイリスグループ）が製造・販売するオフィスチェア（商品名：「VIGOR-OBP」）で、回収した海洋プラスチックを1脚あたり2.35kg使って製造²しております。

プラスチックの不法投棄は、土に還らず海を漂い海洋汚染や生態系への影響が懸念されていることから「海洋プラスチックゴミ問題」とも言われ、政府・環境省においても対策を講じている³ところです。

当組合は、平成23年10月に環境認証制度（エコアクション21）の認証を取得⁴、令和2年10月にはSDGs宣言を行っており、今回の取組みは資源循環の促進や持続可能な社会の実現、さらには再生樹脂製造販売などを手掛ける企業活動の支援に寄与できるものと考えております。

以上



1 海洋投棄等により適正に処理されていないプラスチックから再生樹脂を生成したものです。

2 アイリスチトセ株式会社ホームページ <https://www.irischitose.co.jp/lp/vig-obp/>

3 環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/content/900513728.pdf>

4 二酸化炭素排出削減に向けた取組みや各種「環境配慮型ローン」の販売、2018年6月（創立90周年）以降はカーボンオフセットによる通帳の発行を行っております。